

月例統計報告（令和4年10月）

令和4年11月7日
企画振興部

1 秋田県の人口 （秋田県の人口と世帯(月報)（令和4年10月1日現在））	1
本県の総人口は、929,915人（男 439,141人 女 490,774人）	
前月に比べ、1,305人（0.14%）減少	
自然増減 1,140人 の減少（出生者 344人 死亡者 1,484人）	
社会増減 165人 の減少（県内への転入者 761人 県外への転出者 926人）	
この1年間では、14,959人（1.58%）の減少	
2 秋田県経済の動き	
(1) 製造業の生産動向 （鉱工業生産指数月報（令和4年8月分））	2
秋田県鉱工業生産指数（平成27年=100）	
季節調整済指数 104.8 : 前月比 6.7%減少（2か月連続の減少）	
原指数 92.9 : 前年同月比 1.2%減少	
全国の鉱工業生産指数（平成27年=100）	
季節調整済指数 100.2 : 前月比 3.4%上昇	
(2) 雇用・労働情勢 （毎月勤労統計調査地方調査結果速報（令和4年8月分））	3
賃金、労働時間及び雇用の動き〔事業所規模5人以上〕 対前年比（前月比）は指数により算出	
現金給与総額 249,488円 : 前月比 15.0%減、前年同月比 0.6%減	
総実労働時間 140.9時間 : 前月比 5.0%減、前年同月比 0.2%減	
常用雇用指数 99.7（令和2年=100）	
: 前月比 同水準、前年同月比 0.4%増	
(3) 物価動向 （消費者物価指数（令和4年9月分））	4
秋田市消費者物価指数 104.9（2020年=100）	
前月比 0.4%上昇、前年同月比 3.9%上昇	
全国の消費者物価指数 103.1（2020年=100）	
前月比（季節調整値） 0.3%上昇、前年同月比 3.0%上昇	
(4) 景気動向 （秋田県景気動向指数（令和4年8月分））	5
先行指数 121.4 前月を3.6ポイント下回り、3か月ぶりに下降	
一致指数 80.6 前月を4.5ポイント下回り、3か月ぶりに下降	
遅行指数 107.7 前月を5.1ポイント上回り、2か月ぶりに上昇	
3 景況ダイジェスト（県内・東北・全国）	6~7

1 秋田県の人口(「秋田県の人口と世帯(月報) (令和4年10月1日現在)」)

(1) 令和4年10月1日現在の県の総人口は 929,915人(男 439,141人 女 490,774人)となり、前月に比べ 1,305人(0.14%)の減少となった。

自然増減 1,140人の減少(出生者 344人 死亡者 1,484人)

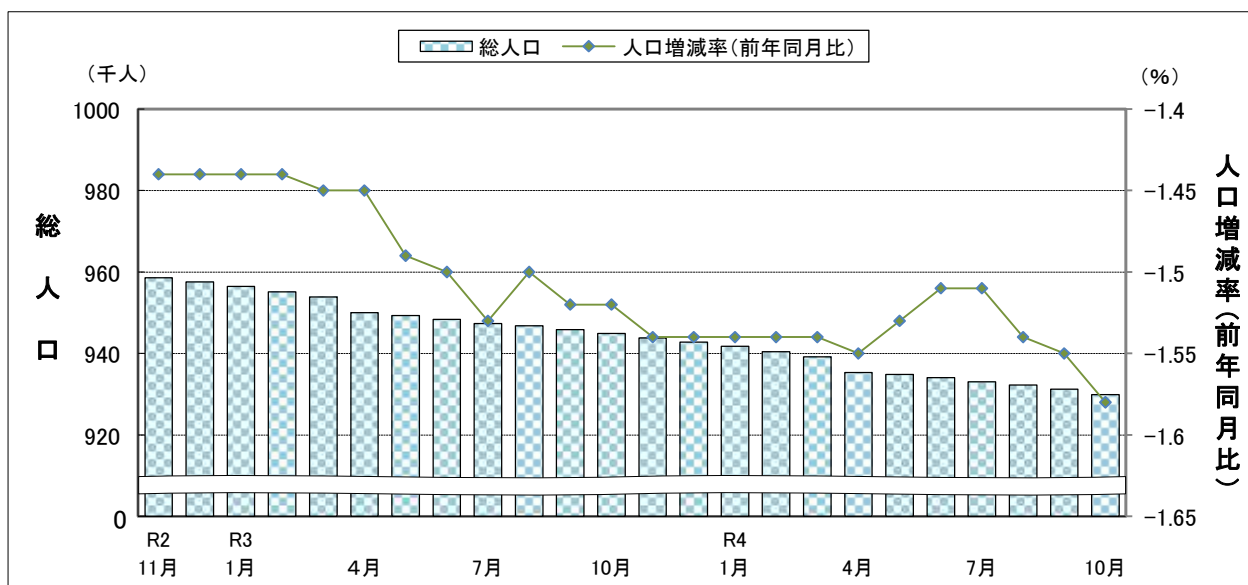
社会増減 165人の減少(県内への転入者 761人 県外への転出者 926人)

(2) この1年間では、14,959人(1.58%)の減少となった。

自然増減 12,402人の減少(出生者 4,105人 死亡者 16,507人)

社会増減 2,557人の減少(県内への転入者 12,098人 県外への転出者 14,655人)

(3) 世帯数は 386,239世帯となり、前月に比べ 184世帯の減少となった。



○自然増減と社会増減の推移

年月	自然増減			社会増減			人口増減 =自然増減 +社会増減
	出生 (人)	死亡 (人)	自然増減 (人)	転入 (人)	転出 (人)	社会増減 (人)	
R3(2021)年9月	350	1,286	▲936	786	820	▲34	▲970
R3(2021)年10月	346	1,356	▲1,010	732	780	▲48	▲1,058
〃 11月	398	1,383	▲985	684	705	▲21	▲1,006
〃 12月	347	1,343	▲996	548	614	▲66	▲1,062
R4(2022)年1月	359	1,586	▲1,227	558	670	▲112	▲1,339
〃 2月	303	1,294	▲991	579	804	▲225	▲1,216
〃 3月	326	1,463	▲1,137	2,353	5,113	▲2,760	▲3,897
〃 4月	305	1,321	▲1,016	2,096	1,548	548	▲468
〃 5月	360	1,397	▲1,037	1,074	833	241	▲796
〃 6月	345	1,305	▲960	817	833	▲16	▲976
〃 7月	318	1,162	▲844	916	901	15	▲829
〃 8月	354	1,413	▲1,059	980	928	52	▲1,007
〃 9月	344	1,484	▲1,140	761	926	▲165	▲1,305
直近1年間の累計 (R3.10~R4.9)	4,105	16,507	▲12,402	12,098	14,655	▲2,557	▲14,959

(参考)

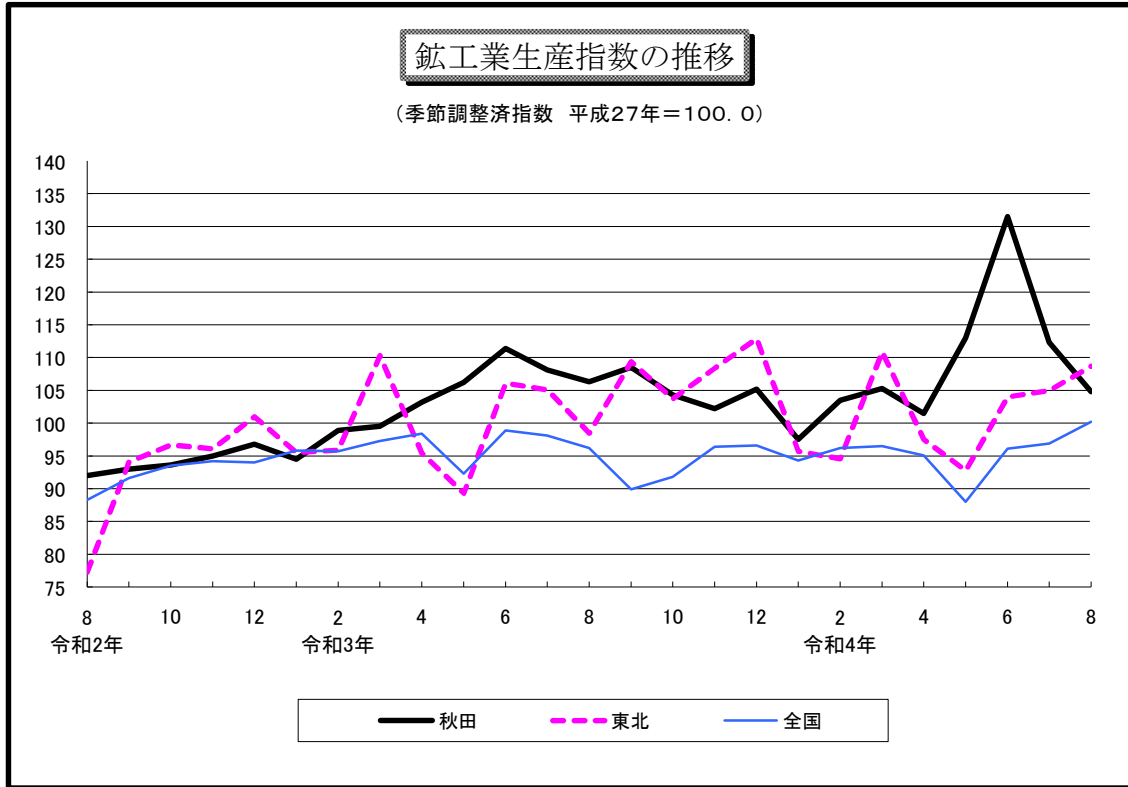
R2.10~R3.9の累計	4,383	16,019	▲11,636	11,447	14,439	▲2,992	▲14,628
---------------	-------	--------	---------	--------	--------	--------	---------

2 秋田県経済の動き

(1) 製造業の生産動向(「秋田県鉱工業生産指数月報(令和4年8月分)」)

令和4年8月の秋田県鉱工業生産指数は、季節調整済指数が104.8(前月比6.7%減)となり、2か月連続で減少した。また、原指数は92.9となり、前年同月と比べ1.2%の減少となった。

なお、全国の季節調整済指数は100.2となり、前月比で3.4%の上昇となった。また、東北は108.7となり、前月比で3.5%の上昇となった。



○主な増減要因(季節調整済指数 平成27年=100.0)

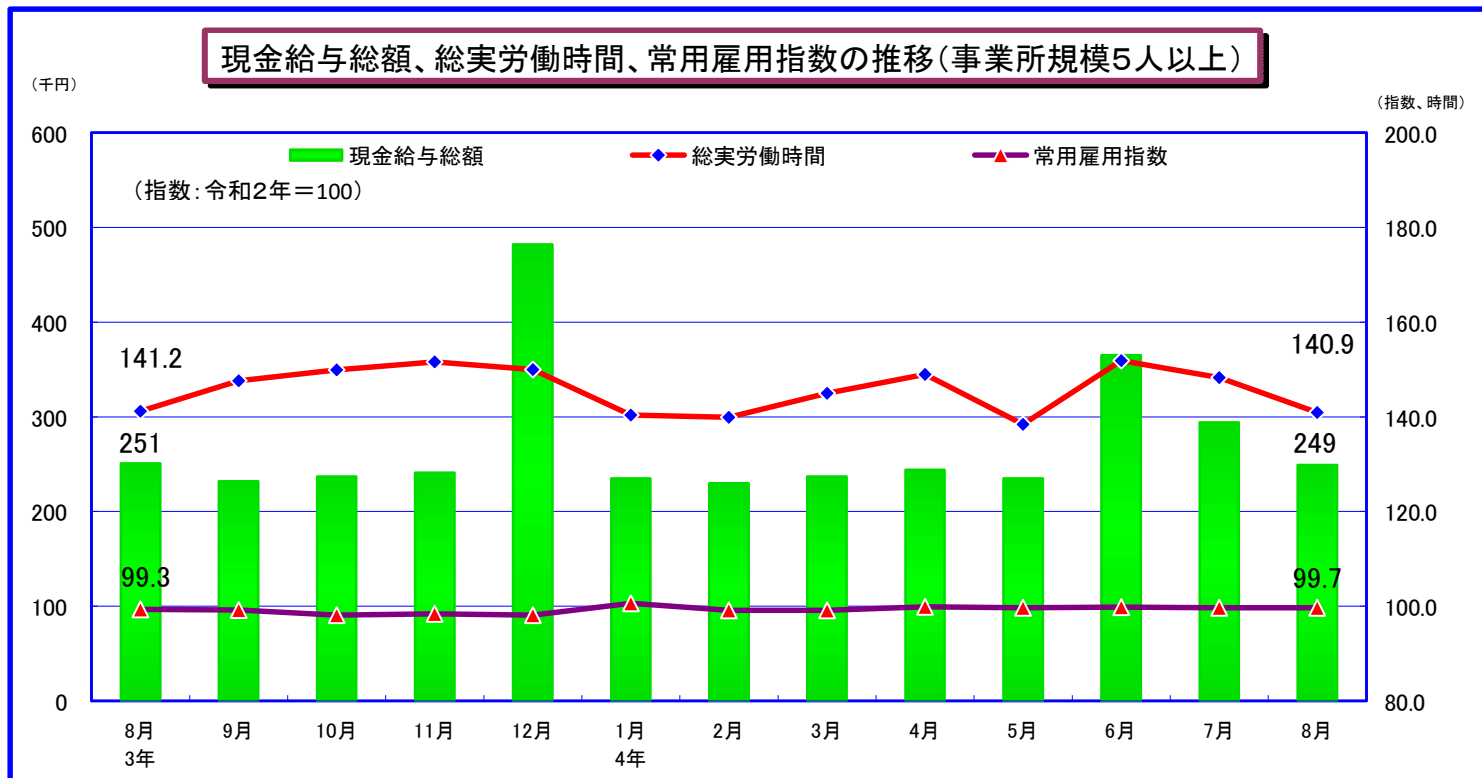
業種名	指数値	前月比(%)	主な品目名
□上昇した主な業種			
食料品工業	225.8	3.8	冷凍調理食品
電子部品・デバイス工業	88.1	2.9	電子回路実装基盤
生産用機械工業	189.6	5.2	その他の特殊産業用機械
□低下した主な業種			
金属製品工業	97.5	▲ 59.9	鉄骨
鉄鋼・非鉄金属工業	51.4	▲ 42.1	電気銀
電気・情報通信機械工業	73.8	▲ 35.9	LED器具

※影響度の大きい順に並べたものである。

(2) 雇用・労働情勢(「毎月勤労統計調査地方調査結果速報(令和4年8月分)」)

(※賃金、労働時間及び雇用の動き〔事業所規模5人以上〕 対前年比(前月比)は指数により算出)

令和4年8月の現金給与総額は249,488円となり、前月比で15.0%の減、前年同月と比べ0.6%の減となった。
 総実労働時間数は140.9時間となり、前月比で5.0%の減、前年同月と比べ0.2%の減となった。
 常用雇用指数は99.7となり、前月と同水準、前年同月と比べ0.4%の増となった。



○産業別動向(事業所規模 5人以上)

1 現金給与総額

増加した産業(上位3つ)	金額(円)	前年比(%)
建設業	462,526	24.8
生活関連サービス業、娯楽業	218,122	14.0
学術研究、専門・技術サービス業	311,326	8.9
減少した産業(上位3つ)	金額(円)	前年比(%)
卸売業、小売業	189,165	▲ 10.5
情報通信業	337,650	▲ 8.9
金融業、保険業	276,305	▲ 5.6

2 総実労働時間

増加した産業(上位3つ)	時間	前年比(%)
製造業	154.5	5.2
運輸業、郵便業	189.1	4.8
学術研究、専門・技術サービス業	146.2	3.6
減少した産業(上位3つ)	時間	前年比(%)
生活関連サービス業、娯楽業	129.2	▲ 11.6
情報通信業	144.1	▲ 4.1
宿泊業、飲食サービス業	111.0	▲ 2.0

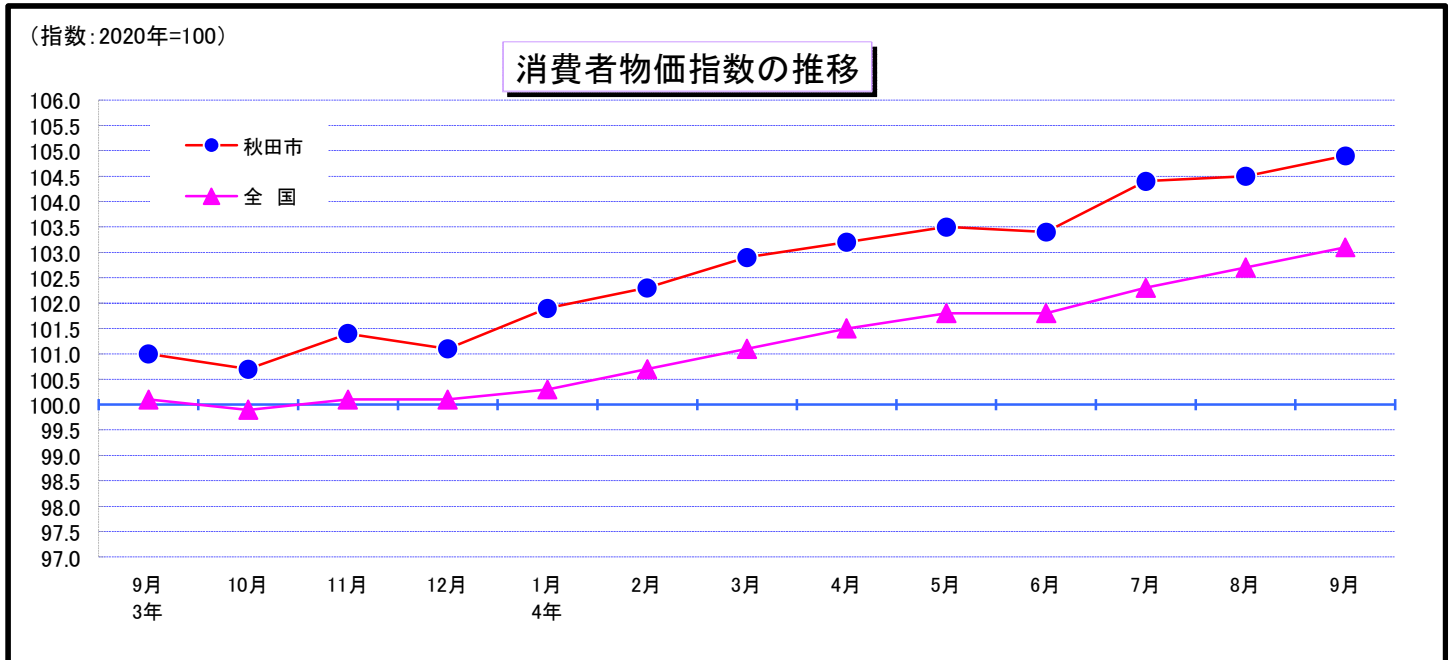
3 常用雇用指数

増加した産業(上位3つ)	指数	前年比(%)
製造業	106.5	16.3
サービス業(他に分類されないもの)	106.9	4.1
宿泊業、飲食サービス業	96.1	3.7
減少した産業(上位3つ)	指数	前年比(%)
複合サービス事業	57.5	▲ 38.9
金融業、保険業	88.7	▲ 7.8
建設業	95.5	▲ 5.4

(3) 物価動向(「消費者物価指数(令和4年9月分)」)

令和4年9月の秋田市消費者物価指数は104.9(2020年=100)となり、前月比で0.4%の上昇、前年同月比で3.9%の上昇となった。

なお、全国の消費者物価指数は103.1となり、前月比(季節調整値)で0.3%の上昇、前年同月比で3.0%の上昇となった。



10大費目指数の動き(2020年=100):秋田市

	総合				食料			住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
	生鮮食品を除く総合	生鮮食品及びエネルギーを除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	生鮮食品	生鮮食品を除く食料											
当月指数	104.9	104.7	102.6	100.9	107.5	109.4	107.0	104.2	118.5	110.1	105.6	99.6	94.6	99.6	105.6	103.1
前月比(%)	0.4	0.2	0.3	0.1	1.2	2.6	0.9	0.1	▲0.3	1.1	2.5	0.4	▲0.2	0.0	▲0.8	0.2
前年同月比(%)	3.9	3.8	2.7	1.6	5.4	4.4	5.6	2.5	12.3	5.0	3.0	0.2	0.6	▲0.2	2.4	1.7

総合指数の前年同月比に寄与した主な内訳

[上昇]

10大費目	中分類	前年同月比	寄与度
食料	魚介類	20.0	0.51
光熱・水道	電気代	15.2	0.62
住居	設備修繕・維持	9.7	0.35

[下落]

10大費目	中分類	前年同月比	寄与度

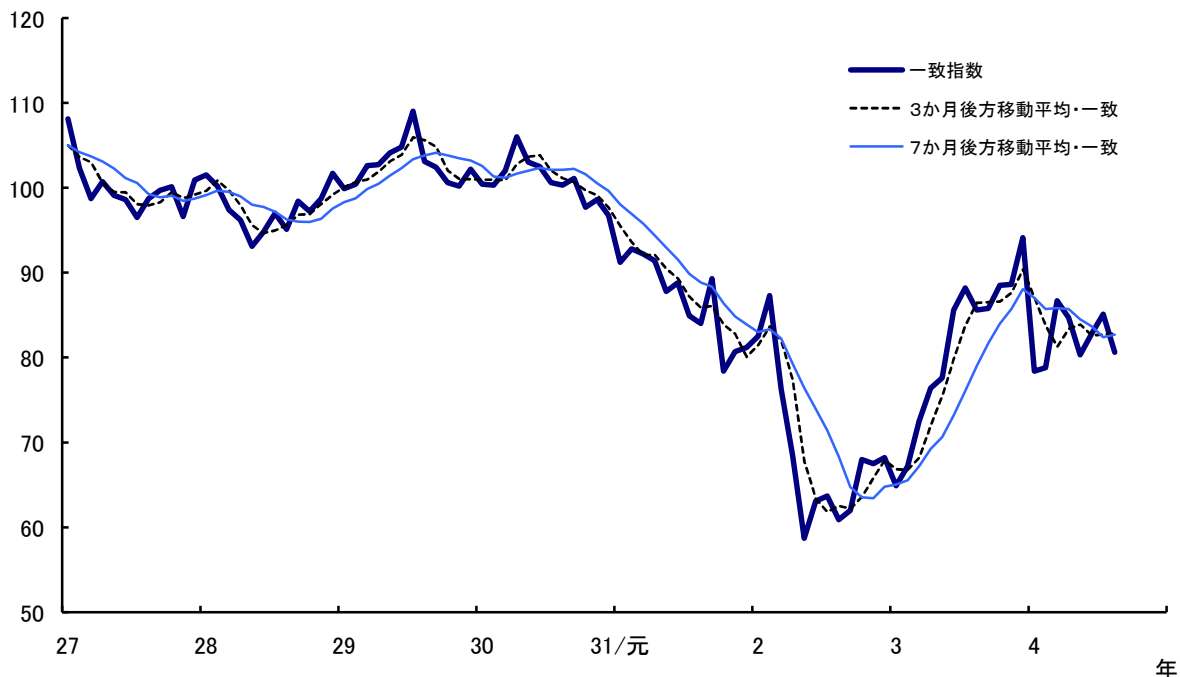
※寄与度とは、その費目が総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示すものである。

(4) 景気動向 (「秋田県景気動向指数(令和4年8月分)」)

先行指数 121.4 前月を3.6ポイント下回り、3か月ぶりに下降した。
 一致指数 80.6 前月を4.5ポイント下回り、3か月ぶりに下降した。
 遅行指数 107.7 前月を5.1ポイント上回り、2か月ぶりに上昇した。

一致指数のグラフ

(平成27年=100)



○一致指数採用系列の前月比較

系 列 名	前月	今月	対前月増減	寄与度
有効求人倍率(倍)	1.49	1.50	0.01	0.36
雇用保険受給者実人員(逆)(%)	▲ 14.7	▲ 11.7	3.00	▲ 0.55
鉱工業生産指数(H27年=100)	112.3	104.8	-6.68%	▲ 1.80
生産財生産指数(H27年=100)	93.7	89.7	-4.27%	▲ 0.97
百貨店・スーパー販売額(%)	0.2	0.8	0.60	0.15
新車販売台数(台)	2,588	2,427	-6.22%	▲ 1.04
投資財生産指数(H27年=100)	137.7	114.5	-16.85%	▲ 2.24
建築着工床面積(非居住用)(㎡)	8,529	11,050	29.56%	0.19
秋田空港利用者数(人)	73,570	85,460	16.16%	1.44
CI 一致指数(全体値)	85.1	80.6	▲ 4.5	

景況ダイジェスト（令和4年10月）

対象	資料名 公表機関 対象期間等 公表日	内 容																																																																			
県 内	県内金融経済概況 日本銀行秋田支店 令和4年10月18日公表	<p>〔概況〕 県内景気は、持ち直している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需要面をみると、個人消費は、持ち直している。公共投資は、高水準ながら、横ばい圏内の動きとなっている。住宅投資は、弱含んでいる。設備投資は、製造業を中心に増加している。 ・生産は、緩やかに増加している。 ・雇用・所得環境は、持ち直している。 																																																																			
	県内経済動向調査結果 企業活性化・雇用対策本部 (産業政策課) 令和4年8月分 令和4年10月14日公表	<p>〔概況〕 県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響から、個人消費は持ち直しているものの、サービス業は宿泊業で弱めの動きが続いている。製造業は全体として堅調な動きが続いている。</p> <p>製 造 業：電子部品・デバイス・電子回路等で好調な動きがみられ、全体としては堅調な動きが続いている。</p> <p>建 設 業：公共投資は3か月連続で前年同月を上回った。</p> <p>小 売 業：全体としては堅調に推移している。</p> <p>サ-ビス業：新型コロナウイルス感染症の影響から、旅館・ホテルは弱めの動きが続いている。</p> <p>〔全業種〕 D I 値を前月と比較すると、3か月前との業況比較は7.0から0.0、現在の資金繰りは▲7.8から▲10.1、3か月先の業況見通しは▲6.3から▲7.1となっている。</p>																																																																			
	あきた経済 一般財団法人秋田経済研究所 令和4年8月分 令和4年10月号	<p>〔概況〕 県内経済は、一部に弱さが残るが、全体として持ち直している。</p> <p>木材の生産は前年を下回って推移しているものの、電子部品は好調を維持しているほか、機械金属は前年を上回った。建設は、住宅着工が弱含んでいるものの、公共工事は前年を上回っている。個人消費は弱いながらも持ち直しの動きとなっている。雇用情勢は改善の動きが続いている。</p>																																																																			
	HOKUTO経済調査レポート 北都銀行 令和4年10月号	<p>〔県内経済概況〕 依然回復感に乏しい状況ながら、持ち直しの動きを続ける県内経済</p> <p>最近の県内経済は、足元の住宅投資は大型集合住宅着工などの下支えはあるものの主力の持家が減少傾向にあります。一方、公共投資には再び増加の動きが見られ、個人消費は小売業主要業態販売額が基調としては増加傾向にあり、全体としても持ち直し基調で推移しています。この間、生産活動は増加傾向にあり、雇用情勢も改善基調で推移するなど、県内経済は依然回復感に乏しい状況ながら、持ち直しの動きを続けています。</p>																																																																			
	秋田県内の雇用情勢 秋田労働局職業安定部 令和4年9月分 令和4年10月28日公表	<p>〔概況〕 令和4年9月の有効求人倍率（季節調整値）は1.48倍。前月比0.02ポイント下回る。（全国平均は1.34倍、前月比0.02ポイント上回る。）</p> <p>有効求人数（季節調整値）は前月に比べて2.2%減少、有効求職者数（同）は1.3%減少した。</p> <p>① 新規求人数は9,033人、前年同月比8.2%（807人）減少。同比8か月連続で減少した。</p> <p>② 有効求人数は23,170人、前年同月比5.7%（1,393人）減少。同比4か月連続で減少した。</p> <p>③ 新規求職者数は3,354人、前年同月比4.4%（153人）減少。同比2か月連続で減少した。</p> <p>④ 有効求職者数は14,602人、前年同月比2.8%（424人）減少。同比15か月連続で減少した。</p>																																																																			
	秋田県企業倒産状況 (株)東京商工リサーチ秋田支店 令和4年9月度 令和4年10月4日公表	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">(負債額1,000万円以上の企業倒産)</td> <td style="width: 20%;">倒産件数</td> <td style="width: 20%;">1件</td> <td style="width: 20%;">負債総額</td> <td style="width: 20%;">3,000万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>前年同月比</td> <td>▲50.00%</td> <td></td> <td>▲89.28%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>前年同月</td> <td>2件</td> <td></td> <td>2億8,000万円</td> </tr> </table> <p>9月度集計では、倒産件数は過去最少、負債総額は過去2番目に少ない低水準</p>	(負債額1,000万円以上の企業倒産)	倒産件数	1件	負債総額	3,000万円		前年同月比	▲50.00%		▲89.28%		前年同月	2件		2億8,000万円																																																				
	(負債額1,000万円以上の企業倒産)	倒産件数	1件	負債総額	3,000万円																																																																
	前年同月比	▲50.00%		▲89.28%																																																																	
	前年同月	2件		2億8,000万円																																																																	
情報収集結果 秋田県中小企業団体中央会 令和4年9月分 令和4年10月14日公表	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">業界全体</th> <th style="text-align: center;">製造業</th> <th style="text-align: center;">非製造業</th> <th style="text-align: center;">売上高</th> <th style="text-align: center;">収益状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8月分D I</td> <td style="text-align: center;">▲33.3</td> <td style="text-align: center;">▲45.9</td> <td style="text-align: center;">▲25.0</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">▲38.3</td> </tr> <tr> <td>9月分D I</td> <td style="text-align: center;">▲28.4</td> <td style="text-align: center;">▲37.5</td> <td style="text-align: center;">▲22.3</td> <td style="text-align: center;">16.7</td> <td style="text-align: center;">▲18.3</td> </tr> <tr> <td>比較増減</td> <td style="text-align: center;">4.9</td> <td style="text-align: center;">8.4</td> <td style="text-align: center;">2.7</td> <td style="text-align: center;">11.7</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> </tr> </tbody> </table>		業界全体	製造業	非製造業	売上高	収益状況	8月分D I	▲33.3	▲45.9	▲25.0	5.0	▲38.3	9月分D I	▲28.4	▲37.5	▲22.3	16.7	▲18.3	比較増減	4.9	8.4	2.7	11.7	20.0																																												
	業界全体	製造業	非製造業	売上高	収益状況																																																																
8月分D I	▲33.3	▲45.9	▲25.0	5.0	▲38.3																																																																
9月分D I	▲28.4	▲37.5	▲22.3	16.7	▲18.3																																																																
比較増減	4.9	8.4	2.7	11.7	20.0																																																																
秋田県内の公共工事動向 東日本建設業保証株式会社 秋田支店 令和4年9月分 令和4年10月14日公表	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">区分</th> <th colspan="4" style="text-align: center;">対前年度増減率 件数12.3%減少、請負金額11.6%減少 (金額単位:百万円)</th> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">令和3年9月</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">令和4年9月</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">対前年度増減率(%)</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">発注者</th> <th>件数</th> <th>請負金額</th> <th>件数</th> <th>請負金額</th> <th>件数</th> <th>請負金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td> <td style="text-align: center;">19</td> <td style="text-align: center;">1,026</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">1,603</td> <td style="text-align: center;">▲15.8</td> <td style="text-align: center;">56.2</td> </tr> <tr> <td>独立行政法人等</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">▲317</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">503</td> <td style="text-align: center;">0.0</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>県</td> <td style="text-align: center;">204</td> <td style="text-align: center;">8,609</td> <td style="text-align: center;">169</td> <td style="text-align: center;">5,170</td> <td style="text-align: center;">▲17.2</td> <td style="text-align: center;">▲39.9</td> </tr> <tr> <td>市町村</td> <td style="text-align: center;">98</td> <td style="text-align: center;">2,149</td> <td style="text-align: center;">95</td> <td style="text-align: center;">2,182</td> <td style="text-align: center;">▲3.1</td> <td style="text-align: center;">1.6</td> </tr> <tr> <td>地方公社</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">19</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>その他※</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">128</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">772</td> <td style="text-align: center;">0.0</td> <td style="text-align: center;">501.7</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: center;">325</td> <td style="text-align: center;">11,595</td> <td style="text-align: center;">285</td> <td style="text-align: center;">10,251</td> <td style="text-align: center;">▲12.3</td> <td style="text-align: center;">▲11.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「その他」発注者：国、独立行政法人等、地方公共団体、地方公社を除く国土交通大臣が指定する指定公共工事発注者</p>	区分		対前年度増減率 件数12.3%減少、請負金額11.6%減少 (金額単位:百万円)				令和3年9月		令和4年9月		対前年度増減率(%)		発注者	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額	国	19	1,026	16	1,603	▲15.8	56.2	独立行政法人等	2	▲317	2	503	0.0	-	県	204	8,609	169	5,170	▲17.2	▲39.9	市町村	98	2,149	95	2,182	▲3.1	1.6	地方公社	0	0	1	19	-	-	その他※	2	128	2	772	0.0	501.7	合 計	325	11,595	285	10,251	▲12.3	▲11.6
区分				対前年度増減率 件数12.3%減少、請負金額11.6%減少 (金額単位:百万円)																																																																	
		令和3年9月		令和4年9月		対前年度増減率(%)																																																															
発注者	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額																																																															
	国	19	1,026	16	1,603	▲15.8	56.2																																																														
独立行政法人等	2	▲317	2	503	0.0	-																																																															
県	204	8,609	169	5,170	▲17.2	▲39.9																																																															
市町村	98	2,149	95	2,182	▲3.1	1.6																																																															
地方公社	0	0	1	19	-	-																																																															
その他※	2	128	2	772	0.0	501.7																																																															
合 計	325	11,595	285	10,251	▲12.3	▲11.6																																																															

県内	県内経済情勢報告 財務省東北財務局 秋田財務事務所 令和4年10月分 令和4年11月1日公表	項目	内容						
		総括判断	緩やかに持ち直しつつある						
		個人消費	緩やかに持ち直しつつある						
		生産活動	緩やかに回復しつつある						
		雇用情勢	緩やかに持ち直しつつある						
		設備投資	4年度は減少見込み						
		企業収益	4年度は増益見込み						
		企業の景況感	「下降」超に転じている						
		住宅建設	前年を下回っている						
		公共事業	前年度を上回っている						
秋田県内全国企業短期経済観測調査結果 日本銀行秋田支店 令和4年9月調査 令和4年10月3日公表	[業況判断D I] 単位：%ポイント	4年	4年	4年		4年			
		6月	9月	変化幅		12月(予測)			
		全産業	2	0	▲2	▲3	▲3		
		製造業	13	6	▲7	4	▲2		
	非製造業	▲4	▲3	1	▲6	▲3			
東北	管内の経済動向 東北経済産業局 令和4年8月分 令和4年10月20日公表	全体の動向：緩やかに持ち直している							
		鉱工業生産：持ち直しの動きがみられる							
		個人消費：緩やかに持ち直している							
		住宅着工：持ち直しの動きがみられる							
		公共投資：減少している							
		設備投資：増加している							
		雇用：持ち直しの動きがみられる							
		企業倒産：落ち着いた動きとなっている							
		管内経済情勢報告 財務省東北財務局 令和4年10月分 令和4年11月1日公表	項目	内容					
			総括判断	緩やかに持ち直している					
個人消費	緩やかに持ち直している								
生産活動	持ち直している								
雇用情勢	緩やかに持ち直している								
設備投資	4年度は増加見込み								
企業収益	4年度は減益見込み								
企業の景況感	「下降」超幅が拡大								
住宅建設	前年を下回っている								
公共事業	前年度を下回っている								
全国	月例経済報告 内閣府 令和4年10月 令和4年10月25日公表	景気は、緩やかに持ち直している。							
		個人消費：緩やかに持ち直している							
		設備投資：持ち直している							
		住宅建設：底堅い動きとなっている							
		公共投資：底堅さが増している							
		輸出：おおむね横ばいとなっている							
		輸入：おおむね横ばいとなっている							
		貿易・サービス収支：赤字となっている							
		生産：持ち直しの動きがみられる							
		企業収益：一部に弱さがみられるものの、総じてみれば改善している							
業況判断：持ち直しの動きに足踏みがみられる									
倒産件数：おおむね横ばいとなっている									
雇用情勢：持ち直している									
国内企業物価：上昇している									
消費者物価：上昇している									
先行きについては、ウィズコロナの新たな段階への移行が進められる中、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。									
企業短期経済観測調査結果 日本銀行調査統計局 令和4年9月調査分 令和4年10月3日公表	[業況判断D I] 単位：%ポイント	〈大企業〉		〈中小企業〉		全規模合計			
		製造業	非製造業	製造業	非製造業	全産業			
		4年 / 6月	9	13	▲4	▲1	2		
		4年 / 9月	8	14	▲4	2	3		
	変化幅	▲1	1	0	3	1			